

イデックスオイルレポート ~For a week~

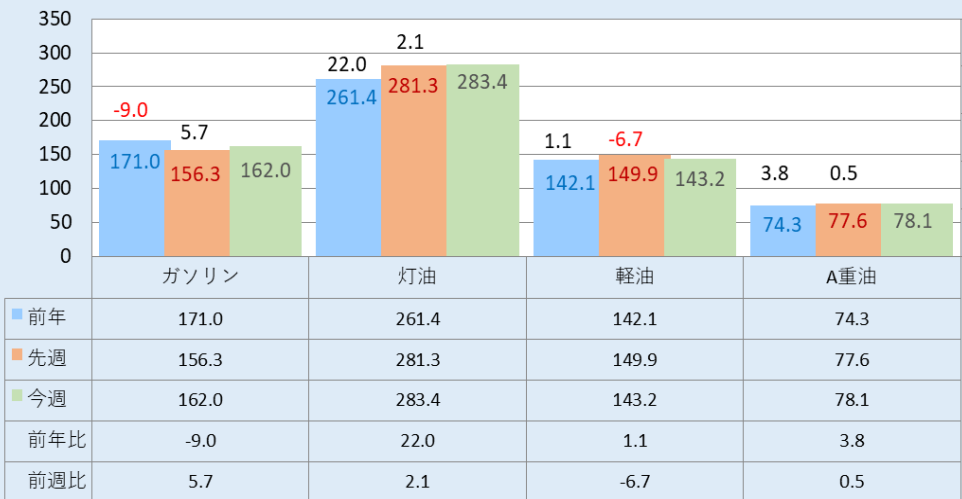
株式会社新出光

【NY原油 概況】

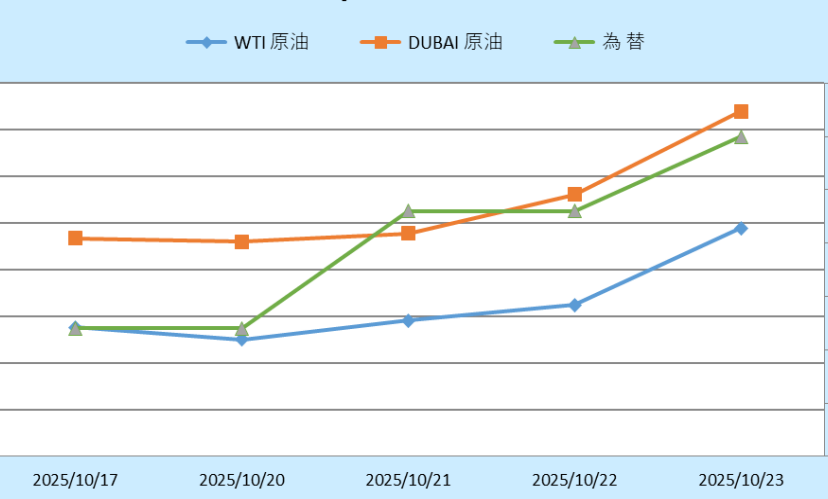
●17日のWTI原油は、前日比0.08ドル高の57.54ドルとなった。
トランプ氏とロシアのプーチン大統領は16日、約2カ月ぶりに電話会談し、対面会談を準備することで合意した。ウクライナ情勢を巡り不透明感がくすぶる中、前日終値を挟んで動意に乏しい展開が続いた。
●20日のWTI原油は、前日比0.02ドル安の57.52ドルとなった。
世界貿易機関(WTO)のオコンジョイウェアラ事務局長は先週、ロイター通信の取材に応じ、米国と中国のデカップリング(分断)が長期的に世界経済の成長率を最大で7%押し下げかねないとの警戒感を示し、両国の貿易摩擦の抑制を促していることを明らかにした。
●21日のWTI原油は、前日比0.3ドル高の57.82ドルとなった。
ロイター通信が21日公表した最新のアナリスト推計調査によると、17日までの1週間の米原油在庫は前週比120万バレル増加したもよう。一方、ガソリンは80万バレル減、ディスティレート(留出油)は190万バレル減と、前週に続いて在庫の取り崩しが見込まれている。
●22日のWTI原油は、前日比0.68ドル高の58.5ドルとなった。
米エネルギー情報局(EIA)が午前公表した米エネルギー在庫週報では、米原油在庫が予想外に減少。国内需給の緩みに対する警戒感が後退し、原油買いを促した。
●23日のWTI原油は、前日比3.29ドル高の61.79ドルとなった。
トランプ米政権は22日、ウクライナ侵攻を続けるロシアに対する追加制裁を発表した。ロシア石油最大手ロスネフチとルクオイルのほか、30を超える関連会社を制裁対象に指定した。さらに欧州連合(EU)は23日、ロシアに追加制裁を科すことで合意。第19弾となる制裁では、ロスネフチとガスピロムネフチとの取引制限の厳格化などが盛り込まれた。これを受け、主要産油国であるロシア産原油の供給混乱への警戒感が強まり、原油が急速に買われる展開となった。

10月24日 12:00現在 WTI原油 61.35ドル 為替 1ドル 153.69円

国内石油製品在庫 10月18日時点



WTI・DUBAI / 為替 関連グラフ



【次回価格変動予想】

ガソリン	➡	2.5 ～ 3.0
灯油	➡	2.5 ～ 3.0
軽油	➡	2.5 ～ 3.0
A重油	➡	2.5 ～ 3.0
LSA	➡	2.5 ～ 3.0

※原油コスト「+2.5円～+3.0円」
※補助金(ガソリン・軽油)「10.0円」前週比±0円
※現時点での予測です。

【市況総括】

《今週》今週の元売り仕切り改定は、3社ともに原油コストは「-3.5円」、補助金は、「±0円」、都合「全油種 -3.5円」の改定となった。資源エネルギー庁の公表する全国レギュラーガソリンの20日時点の小売価格平均は174.5円となっている。
《来週》次回の元売り改定は、原油コストは「+2.5円～+3.0円」、補助金は「±0円」で、都合「2.5円～+3.0円」の改定予測となった。

【次世代エネ コラム】 < NTT、通信管60万kmを水素の「道」に >

NTTが、電話線の撤去で生じる総延長60万kmの地下通信管路の空きスペースを活用し、水素の運搬インフラを構築する計画を推進する。既存インフラの転用により、導管を新設する場合に比べ初期費用や工期を5割以下に抑え、水素普及の障壁となっていた国内運搬網の整備を目指す。
NTTグループのNTTアノードエナジーは、NEDOの支援を受け東京都青海地区で実証検討を開始しており、2026～27年度には実証用の水素専用パイプラインを敷設し、近隣の燃料電池へ供給する計画だ。安全性を検証し、27年度以降の早期実用化を視野に入れる。この背景には、光ファイバー化に伴い35年までに撤去されるメタル回線の空きスペース活用と、政府が推進する水素需要拡大のニーズがある。
NTTは通信インフラ技術を応用し、高強度で既存管路に挿入しやすい独自の「二重配管」で水素を輸送する。
最大の特徴は、IT機器を駆使した先端の漏洩検知システムだ。水素に匂いをつける「付臭」に頼らず、配管内の圧力・流量センサーや、配管表面に巻き付けた光ファイバーで音や光の変化を捉え、半径1メートル以内で漏洩箇所を特定する。異常検知時には供給停止や漏洩ガスの自動除去も行う。この「付臭なし」の方式により、燃料電池車(FCV)などに必要な高純度水素を供給する際の脱臭作業が不要となり、付臭・脱臭設備関連のコストを大幅に削減できる可能性がある。
NTTは事業化に向け、ガス事業法の「大臣特認制度」の活用を目指し実証データを取得、高純度水素を低コストで大量輸送する有望な選択肢として、政府のコスト低減目標達成にも貢献する。